

第20号議案 令和4年度事業計画について… 満場一致で承認・可決

－質疑応答内容－

- 事務所の移転について（山本理事）
 - ・ いつから実施するのか
 - ・ 利便性の面でワークプラザは良いとは思えない〔駐車スペースの面で〕
 - ・ 会員互助会の活性化の面で、事務局が移転してくることで互助会の活動場所が失われるのではないか

回答

- ・ 事務所が分かれているため会員の行き来が大変である
- ・ 福祉・家事業務と介護保険業務は密接な関係があるので、事務所が一緒にあった方が効率的である
- ・ 経費削減の面からも、フェニックスプラザの賃借料が掛からなくなるので節約に繋がる
- ・ 予定では4年度中に実施したい（作業で部屋を使用している会員とも相談しながら進めていく）
- ・ 移転先は、2階の研修室ではなく1階袋詰め部屋を考えているので、互助会の活動には影響がないものと考えている
- ・ 事業計画はあくまでも方向性を示すものであるため、取り組みの内容については「実施計画」を作成し、それをもとに各部会で協議して実行に移したい
- ・ 費用面でも変更があると思われるので、5月の理事会で補正予算をお示ししたい

- 財政の健全化について（山本理事）
 - ・ 厳しい財政に伴いどういった運営をするのか、イメージを教えてください
 - ・ インボイス制度への備えもあるので、今後の人件費に関する試算をしっかりとしないといけない
 - ・ インボイスを控えた時期にこのように多くの事業を行っているのかどうかは慎重に考える必要がある
 - ・ 歳入、歳出という表現は合っているのかどうか

回答

- ・ 全体的には800万円の赤字予算であり、事業計画による強化分として360万円、通常分で約500万円の赤字という予算であるが大きな割合を占めるのが人件費である

来年から始まる退職ラッシュで人件費は減少してくるので赤字は大きく解消する見込みである

事業減少に伴う事務費収入の減に対して、テコ入れによって幾らか分を上乗せしていきたい

- ・ 攻めの姿勢に転換する時期に来ているので、そうすることで4年度は収入を伸ばしたいと考えている
- ・ 歳入・歳出という表現はわかりやすい形で表現した
- ・ 今回のテコ入れ策は令和4年度1年限りの臨時的な費用で、継続的なものではない

第21号議案 令和4年度収支予算について … 満場一致で承認・可決

－質疑応答内容－

- ブロック活動への助成について（山本理事）
 - ・ ふれあいまつりで会員互助会が受け持つ部分、地区組織〔ブロック〕が受け持つ部分に支援をするということだが、互助会組織と地区組織の代表は同じであるので、普及啓発と親睦を図る面での混同をしないよう用途をはっきりさせ、好きなように使うような形にはして欲しくない

回答

- ・ 互助会・地区組織において支出する場合は、事前に計画書を提出していただき適切に支出していきたい
- ・ 実行委員会が予算と経費の取りまとめを行うということも考慮しながら詰めていきたい

第22号議案 令和3年度収支補正予算について … 満場一致で承認・可決

－質疑無し－

第23号議案 第42回通常総会の日程及び会場について … 満場一致で承認・可決

－質疑無し－

第24号議案 公益社団法人福井市シルバー人材センター処務規程の一部改正
について

第25号議案 公益社団法人福井市シルバー人材センター職員給与規程の一部
改正について … 一括審議 満場一致で承認・可決

－質疑無し－

第26号議案 公益社団法人福井市シルバー人材センター正会員会費規程一部
改正について … 満場一致で承認・可決

－質疑応答内容－

- 未就業会員の減免について
 - ・ 試行に基づく効果測定を実施することを会員にしっかり伝えておかないと、当然実施されるものだとして会員が受け取って、会費を払わなくてもセンターが提供するサービス〔会員互助会を含む〕を受けられるという間違っただけの解釈をすることが起こりかねない（山本理事）
 - ・ 会員拡大・広報部会でしっかりと効果測定をしていきたい（山本理事）
 - ・ 総会で説明するならば、間違いのないようにしないといけない（山本理事）
 - ・ 会員の種別の表記について、規程での呼び方に問題はないのか（嶋田理事）
 - ・ 正会員の配偶者⇒正会員の配偶者である会員と書いた方がよい（山本理事）
 - ・ 就業した後、発注者と直接取引をすることで結果的に未就業になっている会員の取扱いについて（山田常理事）

回答

- ・ 周知についてはかわら版を通じて全会員に伝える
- ・ 正会員の中で、夫婦である場合及び前年度未就業である場合は会費の額を1,000円とさせていただくという内容に訂正させていただく
- ・ 直接発注者から受け取ることがないように、職群班会議を通じて徹底していきたい

第27号議案 公益社団法人福井市シルバー人材センター事業検討推進組織規
程の一部改正について … 満場一致で承認・可決

－質疑無し－

**第28号議案 公益社団法人福井市シルバー人材センター介護保険事業所訪問
介護事業の運営規程の一部改正について … 満場一致で承認・可決**

－質疑応答内容－

- ・ キャンセル料が発生した場合、どの科目で受け入れるのか（山本理事）
- ・ 受け入れたことがわかるように記載方法に工夫が必要（山本理事）
- ・ キャンセル料はどのように〔誰が〕徴収するのか（島田理事）
- ・ キャンセル料徴収後、その収入は会員に渡すものか、事業所に入るものか（嶋田理事）

回答

- ・ キャンセル料の受入科目は「その他の利用者負担金収益」で受け入れる
- ・ 契約書の中に明示をし、サービス提供責任者から請求をさせていただく
- ・ キャンセル料は基本的に全額会員への報酬となる

**第29号議案 公益社団法人福井市シルバー人材センター介護保険事業所通所
介護事業設置運営規程の一部改正について … 満場一致で承認・可決**

－質疑無し－

第30号議案 役員賠償責任保険の加入について … 満場一致で承認・可決

－質疑無し－

**第15号報告 令和3年度4月～2月の会員の入退会状況、事業実績、事故発生
状況について … 了承**

－質疑無し－

第16号報告 各専門部会・委員会の活動報告について … 了承

－質疑応答内容－

- ・ 攻めの営業活動が必要であるが、事業計画を実行に移すときに、実際に動ける人の体制づくりが必要である（吉田理事）
- ・ 1月発行の会報は、全戸配布若しくは全戸回覧をする予定であるが、センターの活動内容を紹介する PR 面重視の内容にしたいので、あ

らかじめ編集方針を教えて欲しい（鋸屋理事）

回答

- ・ 部会ではこれから実施計画を策定していただくが、実行にあたっては部会委員だけでなく全ての可能な方を動員して動くようにする
- ・ 全市民の方に会報を周知したいとしたが、ページ数が多いので別の PR 用を作成したい

その他（市役所窓口廃止、次回理事会日程、入会説明会担当、事務分掌他）

… 了承

－質疑応答内容－

- ・ 市役所にはもう職員はいないことになるのか（吉田理事）
- ・ ポイント制度のカードはいつ配布するのか（山本理事）
- ・ 職群班の班長手当について御礼（脇本理事）
- ・ 事故が発生した場合に連帯責任として班長にペナルティを科せられるのであれば、班長手当は要らない（島田理事）

回答

- ・ 市役所の人員についてはいないことになる　もし相談があればセンターに連絡をいただけることになっている
- ・ ポイントカードは、総会の案内と一緒に全会員に配布する
- ・ 職群班班長の役割は班活動全体に対しての手当である
- ・ 部会で検討しているペナルティは、事故防止に対する最低限の予防策を講じなかった場合に発生するもので、班長に対する罰金等を表すものではない